

令和 7 年度産業振興事業実績

- (1) 商工業分野 P 1
- (2) 農林業分野 P 4
- (3) 観光物産分野 P 6

(1) 商工業分野

1. IT BRIDGE BASE 2025

～ IT産業人材育成モデル構築事業～

岩手県立大学及び滝沢市IPUイノベーションパーク内で活動しているIT企業のポテンシャルを活かし、市内中小企業等におけるIT・DX化に向けた課題解決やIT人材の育成を図ることを目的とし、IT産業人材育成モデル事業を実施しました。

①IT産業人材育成セミナー

AIの操作体験と地元企業DX事例紹介

第1回 令和7年9月5日（金） 17社25名

第2回 令和8年2月6日（金） 12社(予定)



②個別支援

地元ITサポーターと県立大学生がDX化を希望する事業者に対し、個別支援を実施。（3社）

③参加学生の育成

企業を支援する学生を育成するため、学生のIT関係資格取得に対して助言・支援を実施。

2. チャグジョブ滝沢 ～ お仕事体験事業 ～

滝沢市商工会と滝沢市商工会青年部が、滝沢市内の小学生を対象に、お仕事体験ができる「チャグジョブ滝沢」を開催しました。

子どもたちは、好きなお仕事2つを選んで体験し、そのお給料で買い物しました。

日時 令和7年11月2日（日）

会場 滝沢総合公園体育館

出展 21事業者

参加 およそ107人（延べ人数）



大工さん



お花屋さん



左官屋さん



自衛隊さん



車屋さん



ごはん屋さん



犬のこやさん



おまわりさん

3.イノベCafé ～地域活性化起業人事業～

産学官連携の促進と新たなイノベーションの創出を目指し、滝沢市IPUイノベーションセンターに入居する企業の社員、大学教職員と学生が交流する機会として、ランチタイムを活用し、県立大学の教員の話聞く「イノベCafé」を開催しました。

第1回 令和7年 9月25日（木）ソフトウェア情報学部 伊藤史人 講師



第2回 令和7年12月18日（木）高等教育推進センター 松田智裕 講師



第3回 令和8年02月03日（火）総合政策学部 杉安和也 准教授



(3) 農林業分野

1. 農業振興・食育推進

農産物の付加価値を高める取組や、食育を推進しています。

① 粃乾燥調製施設（ライスセンター）更新に対する支援

新岩手農業協同組合が大沢地区で行っているライスセンター更新において、R6～R7の2か年、防衛省の補助金を活用して支援を行っています。R8産米から稼働予定で、「銀河のしずく」を扱うこととしており、今後の稲作振興に期待されています。

- ・事業主体：新岩手農業協同組合
- ・施設概要：鉄骨造平屋建
1,012㎡
- ・取扱品種：銀河のしずく
- ・稼働時期：R8産米より



② 食育の推進（味覚の授業・食の匠）

食育の推進のため、市内2つの小学校で味覚の授業に取り組んだほか、市内の岩手県食の匠の郷土料理の作り方を残すため、健康づくり課と共同で1名の方の動画撮影を行いました。また、今年度、1名の方が新たに岩手県食の匠に認定されました。

【味覚の授業】

フランスで31年以上続いている教育の中心的活動の一つで、H28より市でも開催。小学校でシェフやパティシエによる、五感を使って味わうことの大切さや食の楽しみや食材の魅力を伝える授業。

- ・鵜飼小学校：R7.11.11
- ・篠木小学校：R7.11.20



鵜飼小学校

篠木小学校

【岩手県食の匠】

永年受け継がれてきた地域の食文化や郷土料理等に関する知識・技術を受け継ぎ、その情報発信と次代への伝承ができる者を岩手県知事が「食の匠」として認定。



H13認定の佐々木サツさん
動画撮影（たかきび餅）



R7新規認定の菊地明美さん
（きりせんじょ）

2. クマ対策

今年度はクマが人の生活圏において出没が相次いだことから、様々な団体から勉強会の依頼を受け、クマの生態や市での出没状況、対応策等について学ぶ機会を設けました。また、スクールガード向けの勉強会は市教育委員会と連携し2回実施しました。

R8からは「市ふれあいまちづくり出前講座」に「(仮称)クマを知ろう」として新規登録し、普及啓発を強化します。

- ・ R7. 6.23 牧野林産直出荷組合
- ・ R7. 7.17 自治会長研修
- ・ R7. 7.26 滝沢パークタウン自治会
- ・ R7.11. 2 巣子自治会
- ・ R7.11.16 上の山自治会
- ・ R7.11.19 スクールガード向け
- 11.26 スクールガード向け



スクールガード向け勉強会

3. 地域おこし協力隊

R8.12.1に農業分野の地域おこし協力隊を委嘱しました。R7に委嘱した林業分野(有害鳥獣対策)と合わせて2名となりました。元地域おこし協力隊員の佐藤貴之さん(IT関係)と山田直輝さん(ブドウ栽培・ワイン醸造)とともに、今後、新たな魅力を発信していきます。



R7.12.1委嘱 農業分野地域おこし協局隊員
隅谷 百葉(すみや ももは)さん

【取組内容】

儲かる農業の仕組みづくりをがんばります!



R6.11.1委嘱 林業分野地域おこし協局隊員
大瀧雄二(おおたき ゆうじ)さん

【取組内容】

捕殺したクマを利活用したペットフード開発

(4) 観光物産分野

1. 観光振興事業

滝沢市内の地域資源のを用し、交流人口の拡大を図りました

チャグチャグ馬コ関連事業

6月14日に行われたみちのくの初夏を彩る伝統行事「**チャグチャグ馬コ**」では県内外より3万人が滝沢市を訪れました。当日は（一社）滝沢市観光物産協会主催の「**ふれあいまつり**」がピックルーフ滝沢において開催され、係留馬とのふれあいや市内物産販売が行われるなど訪れた皆さんに楽しんでいただきました。滝沢市内からの出馬頭数は**39頭**の出馬、行事全体では**61頭**と昨年に比べ1頭増えましたが、最盛期の約半分まで減少、課題となっています。



参加者募集!

秋満喫! 楽し癒し旅

たぎざわ
オータムライド
自転車巡り旅

岩手山、紅葉、羊とのふれあい、スイーツを自転車でする旅

10月25日(土) 集合13:30~16:30終了
出発地: 国立岩手山青少年交流の家
集合場所: 第一駐車場

参加対象: e-bike (電動アシスト自転車) 使用の為、中学生以上、身長145cm以上の方
小雨決行の為、レインウェアをご持参ください。雨天時は10月26日に延期になります。
観光PR/ SNS用の写真・動画撮影有り。協力お願い致します。

参加費/特別価格 2,000円
体験費、軽食代含む

申込先 (一社) 滝沢市観光物産協会 詳細はこちら
TEL 019-601-6327
FAX 019-601-6328
MAIL info@takizawa-kankou.jp

紅葉の中、羊とのふれあいとスイーツを満喫する自転車イベントを開催しました。

自然観光事業

アクティビティ・自然・異文化体験を組合せた「**アドベンチャー旅行**」の推進による交流促進、地域産業の活性化を目指し、**E-バイク**によるサイクルツーリズム事業を観光物産協会と連携し実施しました。春は小岩井駅、秋は岩手山青少年交流の家をスタート、心地よい風を感じながら、滝沢の大自然を感じることができました。観光資源が点在する本市において、**E-バイク**や**自転車**の活用は、資源一つ一つをつないぐ新しい周遊型観光造成に期待されます。

2. 物産振興事業

滝沢市で生産・製造された物産の開発、販売及びPR支援を行い地域産業の活性化を図りました。

滝沢市産業まつり「滝祭2025」

市内の産業を広く紹介、理解と認識を高め、販路拡大を図り市内産業の振興を目的に、市内経済団体と連携し「滝祭2025」実施しました。1日目の夕方には市内企業協賛の「花火打上」も行われ連日多くの来場者でにぎわいました。

開催日 8月30日(土)～31日(日)
来場者 22,000人

-たきざわ大地の恵み-まるっと“晩さん会”

12月4日ビッグルーフ滝沢を会場に、市産食材を使用した料理を囲んで関係者の連携・商談イベント「-たきざわ大地の恵み-まるっと“晩さん会”」を開催。関係者63人が参加。

販路拡大や物流、安定供給等の参加者が持つ課題について、活発な情報交流が行われました。

事業実施後に参加者から新たな特産品開発の相談をいただくなど、市内産業の連携による今後の物産振興が期待されます。



さつまいもとかぼちゃのガトー仕立て
見た目はまるでスイーツ、実はサラダ、
甘藷と南瓜で滝沢らしいメニューです

滝沢市特産品開発コンクール

新たなお土産品の開発を促進し、滝沢市の魅力を伝え、市にマッチした愛される「お土産」のアイデアを募集を、商工会、観光物産協会と市で構成する「滝沢市特産品開発連絡会」で実施しました。今回の募集テーマは内容は「食品」。市内在住、通勤、通学する高校生、専門学校や大学生を含む14者、27点の応募がありました。

現在審査を進めており、応募作品から、新しい特産品の開発に、連携して取組みを進めます。